



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

先日は、原爆の話を聞かせて
くださいり本当にありがとうございました。

とてもくわしく勉強することができました。

最初におしゃっていた、「7000との焼
の意味は、広島に投下された
原爆「リトルボーイ」の事だと分かり
ました。あと、原爆雲のできる理由
が、分かりました。

池田先生のお父さまは、原爆の
あった日に広島にいたのに、生きて
いらっしゃって本当に本当によかったです
と思いました。今はもう亡くなってしまった
お父さまのおかげで原爆の事が
分かりました。また同じ事が起きない
平和が続くように外国と仲良くなりたいです。

6年3組

金子 光咲



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

本日は原爆の事について木様的な事を教えて下さり有り難うございました。

何十年前の技術でも、一つの都市が消える程の力を持っていたんだなと思いました。

人が一瞬で消えてほう原爆が落ちたと思ふと骨筋がゾンビて凍る様な寒気がます。

映像や画像等付けて説明して下さったので本当に目の前で起きた様に感じれます。

それに聞いた事が無い莫高い言葉が沢山あってとても勉強になりました。

本当に有り難うございました。

またこんな事が起きない為には。

平和をいのり 外国の人とも仲良くしていく事と思いました。

6年3組

小松原 桃花



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

今まででは、正直「原爆」についてはあまり興味がありませんでしたから、今回、原爆先生の特別授業を受けて、改めて原爆の恐ろしさ、恐さを実感しました。

今回、池田さんのお父さんの話をしました。しかも、米軍が投下させた「リトルボーイ」は、クルクルと回りながら、落下していくことを知りました。これにより、小さくとも、相当大きな規模に影響が出ることが分かりました。映像を見て、分かったこと、知ったことは、原爆はたくさん飛ぶということを知りました。

今まででは、広島県と長崎県などの被爆を受けた地域しか関係の無いことだと思っていました。しかし、池田さんのお父さんの手紙や、画像、映像を見たら、自分たちもいつ同じことになるか分からず、日本人と深く関わっていることなんだと思いました。

本日は本当にありがとうございました。
これからも、「原爆先生」として頑張ってください。

6年3組

安平次 俊菜



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

原爆の特別授業をうけて、原爆の怖さをしりました。人間の手で作られたもので、人間が一瞬にして消えてしまうなんてと思いました。同じ人間のはずなのに、住んでいい場所の邊で戦争をしたり、原爆を落としたりして、多く生きせい者が出来ました。このようなことは二度と行はいけないことです、と思います。こんなもだなことを二度とくり返してはいけないと私は思いました。そのためには、原爆や戦争を知りすに育った人たちにもその体験を伝えていくことが大切だと思います。私は今日原爆先生の特別授業を受講し改めてこう思いました。

6-3 111号館

特定非営利活動法人原爆先生

1 2 3 4 5 6 7-8 9 = 100



原爆先生の特別授業を受講して

今日は特別じゅぎょうをしていました。ありがとうございます。

ほんたちであたいけにできたいことをおしゃれてくださいありがとうございました。これはたけでしたからかいできました。せせ田さんのおとさんは人をたすけたい。そのへでくつたいをやっているのだと思いました。

ほんとうのような人間になりたいと思いました。

ほんはこのじゅぎょうをしてびっくりしたことはあります。まことにやいというのにびっくりしました。

今日は本当にありがとうございました。いいい体になりました。

6年3組 昭井日向



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

今日は、本当にありがとうございました。ぼくは、今日まで原爆の事をぼくは知りませんでした、でも、今日、原爆先生に原爆の悲しさを教えてもらえてよかったです。あのときの被爆者がどれだけ、苦しかったかと思うと本当にむねがいたいです。後、原爆が落ちた時のじょうきょうやじれほといの熱さだったかを資米斗などいで説明してもらってとても分かりやすかったけど、説明してもらうまと、に原爆のひさしさを知りました。ぼくは、被爆者の分もちゃんと生きたいです。ぼくは、今回の授業で戦争の悲しさや人間のおろかさを矢口れてとてもいい経験になりました。今回は、ありがとうございました。

六年三組

鈴木 淩祐



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

今日は原爆がおきた当時のことを洋しく教えていたたま、ありがとうございました。私はした。事實とは思えないようなお言語ばかりでとても原爆に対する恐怖感を感じました。原爆には普通のはくたんよりもきょういくべきな破かい力があるのです。世界中の原爆全てを使、たら世界は終わってしまうのでしょうか。先生の言語を聞いてあまりいきしなかった原爆を人間ににつかうどうなるのか、そういうことを矢口れたのは人の命の大切さをあらためてしるこがってきました。今日先生の特別授業を受講をしてこれから生きていく上でとても重ようなことを矢口ることがでいたと思ひます。本当にありがとうございました。

六一三

石坂夏三



原爆先生の特別授業を受講して

今までには、原子力爆弾は、とても大きく、爆発で全て(?)してしまっただけだと思つていたが、半殺しにされて、ほきたまま苦痛をあじゆうこてになるともいってとてもおどろいた。実際に体験しP-51が、なみだを流すようなりとひどいこてをしたアメリカは、から日本からしかけたとしても、実験目的でやるのはあままりでございました。この授業で多くの子供がうけて、げんばくこんせつを目差していくことを思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

私は戦争(第二次世界大戦)のことと
くわしくは知らなくてこの機会で
よくわかったと思いました。実際に体
験した人の話を聞くと、おどろくという
ところくなってきた感じがしました。

そして、戦争は日本は起らなリけど、
体験した人は、非い出来事で、た
り、思いたしたくなリことだと思いま
した。昔は今みたいに便利ではな
いし、貧い生活の中では「くびき」が
あると、苦しくなる。生きていたとしても
生きているのが「うかつたり」とか
わかりました。

この経けんから、池田さんから
始めは、これい話を聞いて、わかった
けど、話を聞いてとても日本に
とって大事なことだというこを
を学べることができた。

6-3 野村茉莉香